



石田 仁 後援会会報

～21世紀心の時代に元気を！～

NO. 2

平成 16 年 1 2 月 発行

〒503-0933 大垣市外野 1 丁目 461 番地 1 Tel.88-0023

発行責任者 後援会長 青木司朗

石田仁、未熟ながら2年目頑張っております！

まずもって台風 2 3 号等により被災されました皆様方に心からお見舞い申し上げます。会報第 2 号の発行が遅くなりましたが、皆様のご支持の下、石田仁、市議会議員として、2 年目の活動が出来ますことに深く感謝申し上げます。外野児童公園にて、満開の桜の木の下で、遠く小学生以来、何十回と見てきた桜の美しさの中に、また、新たな鮮やか



さを見つけた思いでございました。その後の新緑の中、また今年の猛暑の中、合併



問題を含む多くの事項に携わり、勉強させていただきました。まだまだ山あり谷ありの市政ですが、今後とも、大垣市の更なる発展の為に頑張る所存ですので、皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願いいたします。

平成16年度委員会所属

常任委員会

経済委員会

副委員長

特別委員会

中心都市再生に関する委員会 委員

大垣市議会

議会運営委員会 委員

議会だより編集委員会 委員

☆定例議会報告

次ページより石田仁議員の一般質問を掻い摘んでご報告いたします。

12月定例議会 一般質問 (平成15年12月)



① 行政評価システムについて

《要旨》 行政改革、地方分権が叫ばれる中、大垣市も平成

14年度から事務事業評価システムを導入されているが、そ

の取り組みについて市民へのPRはどう考えているのか。また、全国的には更に多種多様な取り組みや手法があるわけで、今後、本市としてどのように進展させていかれるつもりか。

《市長答弁》 本年度281事業を対象に全庁的に取組んでいる中、評価結果も含め、市民に理解しやすい形で早期に広報誌やホームページ等で紹介していきたい。評価手法については、事務事業評価を段階的に確立していく中で研究していきたい。

② タレントスクールについて

《要旨》 大変有意義な事業であるが、名称から受ける保護者の印象は、芸能人養成学校として捉える人が多い中、せっかく地域のリーダーとしての素質を持ちながら、大きく成長させる機会を奪う事になりがちである。1点目で申し上げた事務事業評価の観点からも、内容のみならず名称等についても検討できないものかお伺いします。

《教育委員会事務局長答弁》 今後、事業内容、名称のあり方も検討させていただきます。

3月定例議会 一般質問 (平成16年3月8日)

① おおがき芭蕉生誕360年祭について

《要旨》 おおがき芭蕉生誕360年祭関連事業が市の観光行政の起爆剤になるよう期待するが、若者の俳句人口拡大の方策と若者の必須アイテムの携帯電話メールの投句、キティちゃんなどを使った土産物の開発、市民へのPR、来場駐車場などの進捗状況はどうか。

《市長答弁》 親子句会ライブや俳句相撲など多彩な事業を展開し俳句文化の漂う風土創りに努める。携帯メール投句や芭蕉さんストラップ、駐車場確保等しっかり行いPRしていく。

② 新エネルギー推進事業について

《要旨》 住宅用太陽光発電システム助成が来年度予算化されていますが、その募集方法、予算枠以上の申込み時の対応、全般の管理運営方法について。

《生活環境部長答弁》 省略させていただきます。

6月定例議会 一般質問（平成16年6月14日）

① 芭蕉生誕360年祭について

《要旨》 夏並びに秋の芭蕉回廊、冬のイルミネーション事業等準備の進捗状況と来年以降何を定着させ発展させるか。

《市長答弁》 省略させていただきます。



大垣市議会議場にて

② 大垣城及び周辺の整備について

《要旨》 大垣市のシンボルの1つである大垣城が主要道路から見ることが出来ないが何か工夫できないか。大垣公園内の動物舎が廃止になるが、その後の利用方法は。市内外へ流失している戸田公並びに大垣城縁の品々を大垣城へ戻すことは出来ないか。大垣城本丸天守閣の瓦が落下の危険性ありとの事で困りがされているが、1年以上放置の理由と今後の対応について。

《都市計画部長答弁》 緑の保全等考慮しながら、適切に間伐、選定、植替え等工夫していく。動物舎の後は、コミュニティーガーデンとして整備予定。

《教育委員会事務局長答弁》 流失品についての所得は難しいが、借用等により展示観賞できるよう検討したい。天守閣瓦については財政状況を考慮し、改修工事計画を進めたい。

③ 問題行動に対する地域における行動連携推進事業について

《要旨》 情報の氾濫や活動範囲の広域化など、子どもを取巻く環境の複雑化による少年犯罪が多発する中、文部科学省の指定で本年度より実施する「サポートチーム等地域支援システムづくり」と「自立支援教室の設置」についてその内容と進捗状況はどうなっているか。

《教育長答弁》 本年度から2ヵ年の調査研究事業で、「サポートチーム等地域支援システムづくり」は学校内での問題行動に対応するもので、現在サポートチーム連絡協議会を立上げスクールカウンセラー等より指導いただき推進中。「自立支援教室の設置」は不登校児童を対象に各児童に見合うプログラムにより学校復帰を目指し第1回運営会議を開き対応の計画中である。

④ 子ども110番の家について

《要旨》 子ども110番の家の窓口を警察と教育委員会の連携強化により更に活発にしてほしい。

※9月定例議会、及び12月定例議会でも石田仁議員は、一般質問させていただいておりますが、内容につきましては次回第3号にてご報告申し上げます。尚、毎回議会一般質問の傍聴ができますので、是非一度ご来場下さい。

☆ トピックス



平成16年5月1日第1回後援会総会並びにバス旅行を実施。

大勢の皆様にご参加いただき、伊勢神宮へ御礼の参拝が出来ました事、深く感謝申し上げます。尚、今回のバス旅行につきまして、御案内漏れ等がございましたら、今後の勉強課題とさせていただきます

ですのでご容赦いただきますようお願い致します。



☆ 要望活動並びに、先進都市へ積極的に視察活動

本年も杭瀬川改修関係等で中部地方建設局や国土交通省への



要望活動の他、単身アイデア市長で有名な群馬県太田市の清水市長との面談や、亀戸の市街地再開発、多治見中学校の施設視察、地元諸施設の訪問など

いろいろな勉強を重ねております。教育、治水、福祉関係の諸問題につきましても積極的に働きかけております。

今後更に、皆様のいろいろなご意見をいただきながら、各地をまわり、大垣市発展の為に、鋭意努力いたしてまいりますので、どうか気軽にお声をおかけ下さい。

☆ 新年の行事予定

平成17年1月3日午前10時より、外野の事務所にて、新年のご挨拶をさせていただきます。誠に失礼ながらご来所の程、宜しく願い申し上げます。

尚、恐縮ですが、当日、会費500円をお願い致します。

(ひとしの日)

ご案内 : 平成17年1月より毎月 14日 午後7時30分から1時間ほど、石田仁後援会事務所を開ける予定ですので気軽にお立ち寄り下さい。(尚、公務等が重なった場合は、中止とさ

せていただきますのでご容赦下さい。)